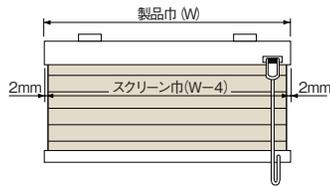


寸法

製品巾-4mm (両側2mm隙間)



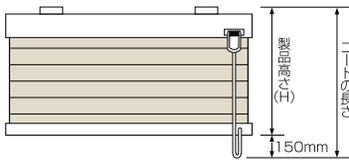
■製作可能寸法

製品巾 (W)	240~2,000mm
製品高さ (H)	300~3,000mm
巾・高さ比	1:8が限度

※スクリーンによって製作可能寸法が異なります。
※サイズは巾5mm単位、高さ10mm単位です。

■コードの長さ

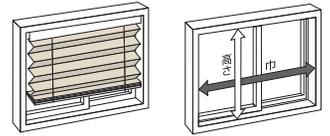
操作コード長さ: 製品高さ + 150mm



サイズの測り方

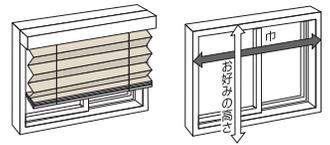
●天井付け(窓枠の内側に取付ける場合)

巾、高さともに窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。



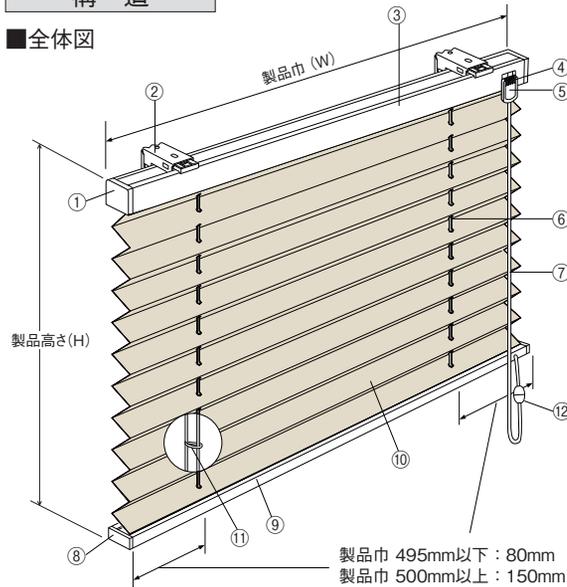
●正面付け(窓枠の外側に取付ける場合)

巾、高さともに窓枠の外側寸法以上を製品寸法としてください。



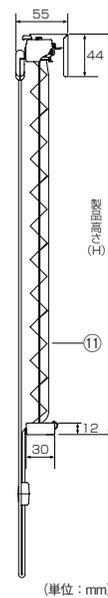
構造

■全体図



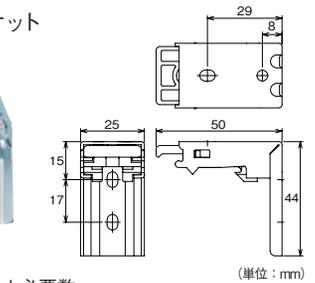
製品巾 495mm以下: 80mm
製品巾 500mm以上: 150mm

■側面図



(単位: mm)

■ブラケット



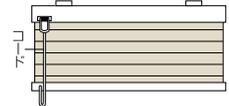
(単位: mm)

ブラケット必要数

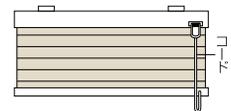
製品巾 (mm)	~1,200	1,205~
部品名	2個	3個
ブラケット		

■操作位置

●左操作

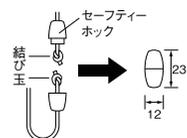


●右操作



部品名	材質
①ヘッドレールキャップ	樹脂成形品
②ブラケット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
③ヘッドレール	アルミ押出型材
④コード口	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
⑤コードジョイント	樹脂成形品
⑥昇降コード	化学繊維
⑦操作コード	化学繊維
⑧ボトムレールキャップ	樹脂成形品
⑨ボトムレール	アルミ押出型材
⑩スクリーン	種類によって材質が異なります
⑪ピッチキープコード	化学繊維
⑫セーフティーホック	樹脂成形品

セーフティーホック
子供の体重がかかると外れる部品です。



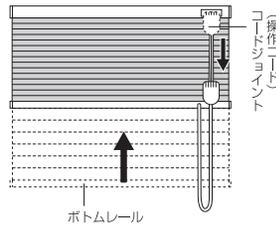
カラー:クリア

※たたみ代の目安はP.96を参照してください。

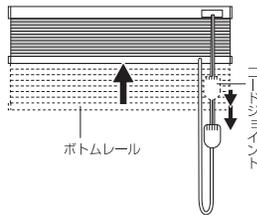
操作方法

●スクリーンを上げる場合

ボトムレールが一番下にある場合は、コードジョイントまたは操作コードを下方に引き、スクリーンを止めたい位置で手を離してください。

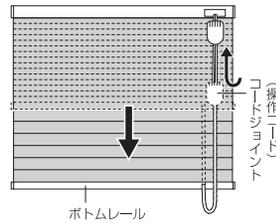


ボトムレールが途中にある場合は、コードジョイントまたは操作コードを少し下に引き、手を一旦緩めてから再びコードジョイントまたは操作コードを下方へ引くとストッパーが効き、スクリーンが止まります。



●スクリーンを下ろす場合

コードジョイントまたは操作コードを少し下に引くとストッパーが解除されスクリーンが下がります。スクリーンを途中で止めたい場合は、再度、コードジョイントまたは操作コードを下方へ引くとストッパーが効き、スクリーンが止まります。



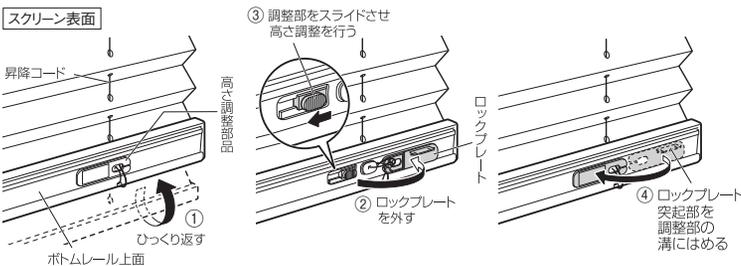
注意

操作コードから手を離す際は、スクリーンが確実に止まること(切替動作がストップの状態にあること)を確認してから手を離してください。切替動作がストップの状態にないと、スクリーンが勢いよく下がり、ケガや故障の原因となります。

スクリーン高さ調整方法

※スクリーン高さは必要に応じて調整してください

- ①高さ調整部品はボトムレール上面にあります。製品正面から作業を行う場合は、ボトムレールを正面側にひっくり返してください。
- ②ロックプレートを外してください。
- ③調整部をスライドさせ、高さ調整を行ってください。
※調整部は4段階スライドさせることができます。
※1段階で約5mm製品高さを短くすることができます。(最大約20mm)
※調整部を逆方向にスライドすることで、短くした製品高さを元に戻すことができます。
- ④ロックプレートを取付けてください。
※ロックプレートの突起部を調整部の溝にはめてください。
※高さ調節を行う場合は、必ず全ての昇降コードの調整を行ってください。



注意

- ①高さ調節の際、作業をしていない箇所は必ずロックプレートを取付けてください。

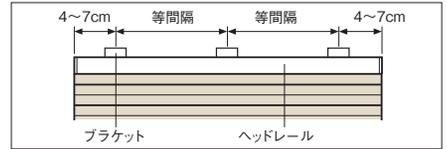
操作動画



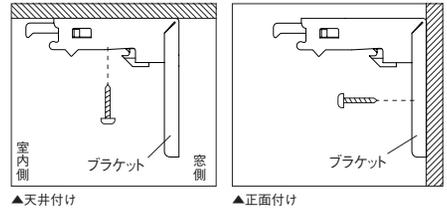
取付方法

1. ブラケットの取付け

- ①ブラケットの取付位置はヘッドレールの端部から4~7cm内側に取付けてください。ブラケットが3個の場合はその間が等間隔になるように取付けてください。

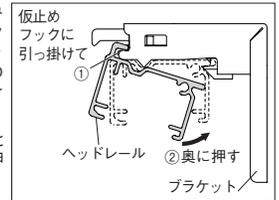


- ②ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。



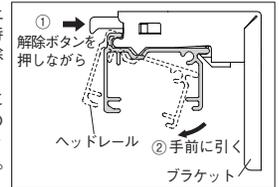
2. 本体の取付け

- ①スクリーンをたたみ上げた状態でブラケットの仮止めフックにヘッドレールの手前の溝を引っ掛けてください。
- ②ヘッドレールをカチッと音がするまで確実に押し上げてください。



3. 本体の取外し

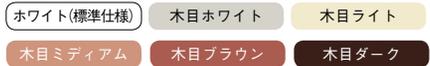
- ①スクリーンをたたみ上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら
- ②ヘッドレールを手前に引いてください。その後、本体を仮止めフックから外してください。



オプション

■メカカラー 無償

メカカラーは次の6色から選べます。



※メカカラーはP.97をご覧ください。

操作動画

